

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2018年度 パフォーマンス向上会議情報(2018年12月10日(月)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2018年12月10日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード
1	【ろ過水・純水設備の硫酸注入ポンプ汲み上げ不良について】 ろ過水・純水設備の硫酸注入ポンプパッキン交換後の試運転において、ポンプの汲み上げ不良を確認。 原因を調査する。	GⅢ
2	【6号機 電気室空調(B)系の膨張タンク排水配管詰まりについて】 電気室空調(B)系の膨張タンク排水配管の詰まりを確認。 排水配管の清掃を行い、通水確認を行う。	GⅢ
3	【5号機 ディーゼル発電設備(B)の過給器ローター軸受部の摩耗について】 ディーゼル発電設備(B)の点検において、過給器ローター軸受部の摩耗を確認。 修理を実施する。	GⅢ
4	【集中監視システムサーバ(2系)の停止について】 集中監視システムサーバ(2系)が自動停止し、自動再起動せず。手動にて再起動実施。 原因調査および点検、修理を実施する。	GⅢ
5	【入退域管理施設の消火器格納箱および電気設備周辺柵の破損について】 大型バスの方向転換中、後方バンパーを消火器格納箱に接触させ消火器格納箱と電気設備周辺柵を破損。 消火器本体には異常なし。	GⅢ